

学校だより

7月

中学校区一貫教育校園
玉野市立玉中学校

1学期の期末考査が行われました。

6月30日(水)からの3日間、1学期の期末考査が行われました。今年度初めてとなる定期考査でした。1年生にとっては、人生初の定期考査で、普段とは違った雰囲気緊張した人もいるかもしれません。夏休みを前に、1学期の学習のまとめとなるテストでした。このテストに向けて勉強している様子が職員室でもしばしば話題にあがっていました。生徒のみなさんお疲れ様でした。

さて、テストが返却され、ご家庭でもテストについて生徒から報告がされたと思いますが、返却されたテストはその後どうされているのでしょうか？

学校では、解説をする教科、間違った問題を直し直して提出を求める教科、もう一度全問解答させる教科…など、教科の特性もあるため、いろいろでしたが、各教科担当の指示に従い、復習するようにお声がけください。

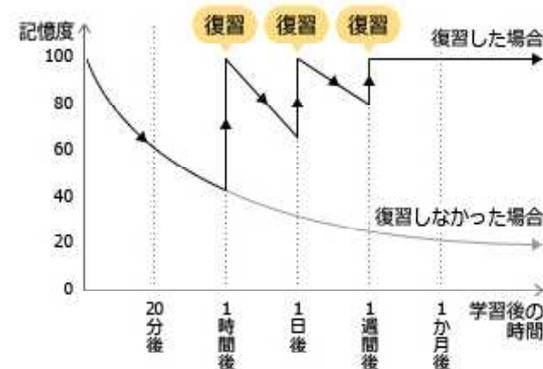
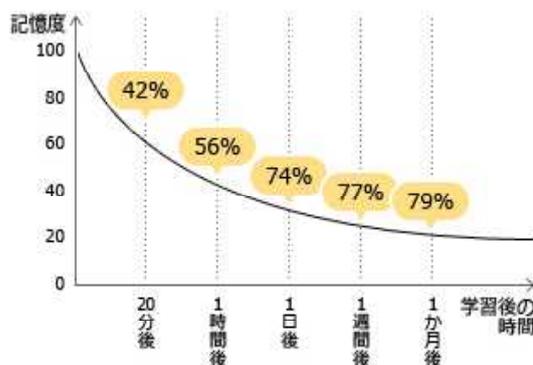
さて、右の図(上)は『エビングハウスの忘却曲線』と呼ばれるものです。記憶したものが時間とともに忘れられていく様子を表しています。今回のテスト勉強で覚えたことをグラフに当てはめてみると、1ヶ月後には79%を忘れてしまうということ、つまり、1ヶ月後には21%しか覚えられていないということを表しています。ちなみに右の図(下)は、復習して思い出す→忘れる→復習する→忘れる→…を繰り返すうちに忘れなくなるようすを表しています。

間違えた問題を復習することなく、「期末は間違っただけ、次は大丈夫！」と考えている生徒がいなか心配しています。中学校では、卒業する際に、自分の希望する進路を選択し、その道に向かって巣立てるよう毎時間の授業をはじめ、各学年の教育活動を計画し実行しています。定期考査も同様に、学校生活の節目にあわせ、学習の定着度の確認のために行っています。日頃の堅実な学習への取組は進路選択の強力な武器になります。将来のことを真剣に考えて欲しいところです。これから夏休みを迎えます。普段とは異なり、やらなければならないという時間の拘束から放たれます。学力を高めるためにこの夏休みをどう頑張るかがポイントになります。

お知らせ

うさぎメールへの登録を今一度お願いいたします。6月の終わりから、学区内に出没した不審者に関する情報の配信が続いています。暑くなり、夏休みを迎えるこの時期に不審者の事案が頻発します。不審者への対応についてご家庭でもお話しくだされればと思います。万が一、不審者に遭遇したときは、「絶対について行かない」「大声を出す」「近くの大人に助けを求める」など、まず身の安全を確保した上で、できるだけ早く警察へ通報するようにしてください。その後、学校(32-4211)へもお知らせください。

「エビングハウスの忘却曲線」



市内総体終わる！

先に行われた備前西地区大会に続き、3年生にとって最後となる玉野市中学校総合体育大会が無観客ではありましたが、7月10日(土)、11日(日)に市民球場やテニスコート、レクセセンターなど、市内各会場で開催されました(陸上部は備前西地区大会で引退でした)。最後の大会ということで3年生のがんばる姿を見ていただきたいところでしたが、コロナの影響により直接ご覧いただけませんでしたので、写真をご覧ください。試合中の全シーン、全選手ではありませんが、ご容赦ください。



玉中学校ホームページをご覧ください。

学校に関する情報は、「うさぎメール」を使って配信していますが、あわせて玉中学校のホームページにも掲載し、随時更新していますので、ご覧ください。スマホ等で右のQRコードを読み取りください。



玉中HP
QRコード